

2008 年 11 月 14 日 (金)

名誉理事・評議員称号授与式、学術褒賞授与式、永年勤続者表彰式

本日は、ここにご出席の皆様方と共に、学院創立 134 周年の記念礼拝におきまして、学院の歴史を思い起こし、学院が歩むべき道への導きを祈ることができましたことを、主なる神様に心より感謝いたします。

この後、青山学院名誉理事・評議員称号授与式、学術褒賞授与式、永年勤続者表彰式と、続いてございますが、本日は、名誉理事に吉田實様、古宮敬一様、名誉評議員に松野潔様、桃澤秀夫様に、各称号を差し上げることとなりました。4 名の皆様のお働きに敬意を表し、感謝を申し上げます。

また、青山学院学術褒賞として、大学から 3 名の方々が、その優れた研究業績によって表彰されます。おめでとうございます。今後より一層の研究成果を上げられ、学院の教育研究の充実のために、お力添えをいただきたく存じます。

そして、永年勤続者として、本年は 26 名の教職員の方々が表彰されます。長年のお働きに感謝申し上げます、一層のご活躍をお祈りいたします。

本日は、こうして、長く学院にご奉仕された皆様のお元気なお姿を拝見し、共に礼拝をし、後ほど懇親の時を持てますことを、大変嬉しく存じます。

青山学院の長い歴史を顧みるとき、諸先達はキリスト教信仰に基づく「建学の精神」を堅持し、多くの方々の祈りと経済的な支援にも支えられ、今日の青山学院の礎を築いてくださいました。私たちは今、このことを改めて感謝し、しっかりと心に刻んで、これからの青山学院を担っていかなければならないと存じます。

今、学院では、「アカデミック・グランドデザイン」に基づいた「青山キャンパス再開発計画」のもと、高等部校舎の建て替えが始まり、大学新館建築の準備が始まっております。また、大学の今年度二つの新しい学部と一つの新しい学科のスタートに続き、来年 4 月からも、新しく教育人間科学部と経営学部に新しい学科を設置し、教育研究内容の変革と再創造に迅速に取り組んでおります。学院のさらなる発展を目指して不断の努力を続けていきたいと存じます。

学院に対する皆様方からの更なるご支援とご協力を切にお願いし、本日ご出席の皆様方お一人おひとりのご健康とご活躍を心からお祈りいたしまして、ご挨拶といたします。